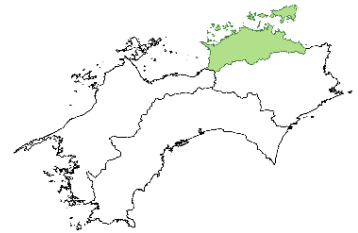


県民公開講座「和食文化を伝えよう！」

事業実施主体:公益社団法人 香川県栄養士会(香川県)

- 公益社団法人香川県栄養士会は、県民の栄養改善・健康づくり及び疾病予防のために活動を行っている。県下には、多くの特色ある郷土料理があるが、近年の核家族化の進行や地域のつながりの希薄化などの影響により、季節感あふれる郷土食の文化が薄れつつあることが危惧されている。
- 当事業では、第3次かがわ食育アクションプランの基本方針「かがわの食文化を通じた地域づくり」等を推進するため、郷土料理の伝承や地産地消の普及啓発を担う人材育成を兼ねた県民公開講座を実施した。

香川県



【取組の内容】

○ 第1回県民公開講座

(令和元年6月2日 参加者:86名)

香川県食農アドバイザー2名による講演「和食文化を伝えよう！～ユネスコ世界文化遺産登録～」、「若い世代へ伝えよう！郷土料理を！」を実施した。



講演の様子

○ 第2回県民公開講座

(令和元年9月1日 参加者:151名)

高松市中心部のアーケード街ドーム広場にて、郷土料理の展示・講話、日本型食生活モデルの展示、栄養相談、各種健康度測定、野菜釣り堀ゲーム、郷土料理レシピ集の配布などを実施した。



紙芝居を使った講話

【取組の成果】

- 県民公開講座の開催により、香川県の郷土料理に関する知識を広め、関心を高める契機となるとともに、和食文化の継承の必要性、地場産野菜・魚の地産地消について理解を促すことができた。

*** 県民公開講座参加者アンケート結果 ***

『郷土料理について理解できた』55.5%、『少しできた』35.4%



香川県の郷土料理展示(第2回県民公開講座)

【参加者の感想】

- ・意外に郷土料理を知らないと感じた。
- ・「和食」をはじめ、健康の源である食事への見方が新鮮になった。
- ・郷土料理といえば変わらないものと思っていたが、時代に合わせて変わっていく話は楽しかった。
- ・野菜、魚など地場産品をたくさん使いたい。
- ・郷土料理レシピ集を見て、作ってみたい。